

2010年度

科目名	ベンチャービジネス論		
担当教員	小坂 暢幸		
配当	人社3	コード	44560
開期	後期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	ベンチャービジネスについて、様々な角度から分析する。さらに、ベンチャー企業を立ち上げることの方法や研究課題を講義する。		
目的と概要	ベンチャー企業を立ち上げることには、多くの困難や喜びが存在する。講師は、現実に40才の時、大企業から独立し、小企業の代表取締役である。実際のベンチャー企業を経営し、多くの商品を生産・販売している。現実のビジネス社会での、ベンチャー企業の状況を、色々な角度から講義する。		
成績評価法	出席率(70%)と、レポート提出(30%)		
テキスト	ベンチャービジネス論		
参考書			
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1. 総合概論	起業、ベンチャー企業に関し、総合的に講義する。		
2. 販売と資料の流れ	提案、見積り・・・納品までの、資料の紹介と役目について。		
3. 広告	広告の種類と広告方法、カタログ作成。		
4. 事務所の設定	事務所の設定から、資料や事務用具の準備まで。		
5. 商品開発と商品化	商品の開発から、販売形式の商品化へ。		
6. 会社の設立	株式会社の設立から登記、各組織への申請まで。		
7. 資金と金融	資金の準備方法と金融機関との関係。		
8. 資格とビジネス	資格の内容とビジネスの関係。		
9. 人事と人材確保	会社の経営者と社員人事、人事確保方法。		
10. 商品分析	様々な商品の分析、ビジネスモデルについて。		
11. ビジネスの構造とフランチャイズ制	ビジネスの形態と、フランチャイズ制について。		
12. ベンチャーキャピタル会社と株式上場	VCの仕組みと、株式上場について。		
13. ベンチャー支援組織とベンチャー用語	支援組織とベンチャーの関連用語について。		
14. 講師の企業家への足取りからの学習	講師の入社から、ベンチャー企業の経営までの足取りから学習		
15. 学生のベンチャー企業立上げレポート	レポートに記載したベンチャー企業の評価・解説。		